

平成28年度9月補正予算の概要

平成28年9月
総務部財政課

平成28年度9月補正予算の主な事業

- I 大規模災害に備え、県民の安全・安心を確保するため、県独自の防災・減災対策（道路や河川、砂防施設等の整備）を積極的に推進するとともに、熊本地震の課題を踏まえた計画を策定
- II 農林水産業や商工業、観光の振興のほか、医療・福祉の充実など、地方創生のための交付金も最大限活用し、当面する課題に対応

1. 県民の安全・安心確保対策の推進 : 12事項 44億7,244万円

(1) 県単独緊急防災・減災対策事業 44億5,000万円

- | | | | |
|--------------------|-----------|---------------------|-----------|
| ① 緊急輸送道路等の整備 | 25億円 | ④ がけ崩れ防災対策の促進 | 2億6,350万円 |
| ② 河川、海岸、港湾施設の改修 | 8億2,850万円 | ⑤ 河川の氾濫を防止する河床掘削の推進 | 2億5,000万円 |
| ③ 土砂災害を防止する砂防施設の整備 | 6億 800万円 | | |

(2) 熊本地震の課題を踏まえた計画策定 2,244万円

- | | | | |
|-----------------------|-------|-------------|-------|
| ① 公共土木施設応急復旧ガイドラインの策定 | 983万円 | ③ 道路啓開計画の改定 | 739万円 |
| ② 応急仮設住宅建設ガイドラインの策定 | 522万円 | | |

2. 当面する課題への対応 : 40事項 62億3,446万円 【企業会計 1会計 395万円】

1. 産業の振興 21億3,175万円

(1) 農林水産業の振興 4,527万円

- | | |
|---|---------|
| ① 南予の柑橘生産システムの日本農業遺産認定に向けた推進体制の構築 | 122万円 |
| ② 農林水産業ワンストップ就業支援ウェブサイトの整備と「えひめ愛顔の農林水産人」の情報発信 | 658万円 |
| ③ 就業相談会の開催等による林業の担い手確保の促進 | 1,300万円 |
| ④ 「伊予の媛貴海」の認知度向上のための販売戦略の推進 | 589万円 |
| ⑤ ハラル市場に向けた県産水産物の輸出促進 | 815万円 |
| ⑥ 輸出用大型ブリ等の生産技術の開発 | 897万円 |
| ⑦ 中国・台湾向け水産物輸出拡大のための検査機器の追加整備 | 146万円 |

(2) 商工業の振興 20億2,131万円

- | | |
|--------------------------------|-------|
| ① 中小企業者の資金繰り支援（融資枠50億円拡大） | 20億円 |
| ② 四国フェア開催によるロサンゼルスでの販路拡大 | 261万円 |
| ③ 伝統的特産品の販路開拓に向けた外国人向け商品の調査・分析 | 162万円 |

④ 中小企業等の人材確保のための新規学卒者向け合同会社説明会等の開催	1,256万円
⑤ 公共交通の人材確保のための合同会社説明会や職場見学会の開催	452万円

(3)観光の振興 6,517万円

① 体験ツアー隊による四国一周サイクリングルートの情報発信	3,068万円
② サイクリング観光映像コンテンツ制作による観光PR	664万円
③ 民間の人材を活用した観光誘客体制の強化	849万円
④ 南予博閉幕後の持続的な地域づくりに向けたシンポジウムの開催	300万円
⑤ 県イメージアップキャラクター「みきゃん」のプロモーション戦略プランの策定	597万円
⑥ 松山空港国際線の安定運航を確保するための支援制度の創設	746万円
⑦ 中国・西安への観光・物産情報拠点の開設	293万円

2. 医療・福祉の充実 6億 933万円【病院事業会計 395万円】

(1)地域医療の充実 5億5,759万円【病院事業会計 395万円】

① ドクターヘリの運航経費(病院事業会計への負担金等)	4,383万円
	【病院事業会計 395万円】
② ドクターヘリ運航開始式の開催	96万円
③ 病床の機能分化連携基盤整備や医療従事者職場環境整備の促進	1億1,280万円
④ 聖カタリナ大学看護学科施設整備に対するふるさと融資貸付金を活用した支援	4億円

(2)福祉、子育て支援の充実 5,174万円

① 障がい者授産製品の認知度向上のための販売促進イベント等の開催	2,258万円
② 弁護士による児童相談所の相談体制強化	233万円
③ ファミリーホームや病児保育施設の整備促進	2,683万円

3.その他 2,470万円〔債務負担行為 114億円〕

① 岩城橋の整備促進	〔債務負担行為 114億円〕
② 職の担い手フェアの開催や企業と連携した移住促進	1,820万円
③ 県内プロスポーツ球団と県民との交流会の開催	650万円

予算規模

◆ 一般会計補正予算額(52事項)	107億 690万円	【累計 6,618億1,691万円】
◆ 企業会計補正予算額(1会計)	395万円	【累計 617億5,257万円】

県民の安全・安心確保対策

- 1 南海トラフ地震や集中豪雨災害等に備え、県民の安全・安心を確保するため、県債を有効に活用して緊急に行うべき県単独防災・減災対策事業(道路や河川、砂防施設等の整備、河川の氾濫防止対策)を積極的に推進
- 2 熊本地震の課題を踏まえ、公共土木施設応急復旧ガイドラインなど災害に備えた計画を早急に策定
- 3 当初予算と合わせた予算額は、前年度9月補正後を大幅に上回る規模を確保

対前年度 +30億円(伸び率:+17.8%)

27年度:169億円

《9月補正》

県民の安全・安心確保対策
45億円

- ・道路・河川整備など 33.1
- ・砂防、がけ崩れ防災 8.9
- ・河床掘削 2.5

《当初》

防災・減災強化枠 124億円

- ・防災・減災対策事業 42.0
- ・消防防災へりの更新、
防災通信システムの整備
民間施設耐震改修支援など 45.3
- ・県立学校耐震化 37.1

28年度:199億円

《9月補正》

県民の安全・安心確保対策
45億円

《当初》

防災・減災強化枠 154億円

- ・防災・減災対策事業 42.0
- ・防災通信システムの整備、
警察署の建替
民間施設耐震改修支援など 74.2
- ・県立学校耐震化 38.2

・道路や河川、海岸、
港湾施設の整備
(33.3億円)

・砂防、がけ崩れ防災
(8.7億円)

・住民に身近な河川の氾濫
防止対策(河床掘削)
(2.5億円)

・公共土木施設応急復旧
ガイドラインの策定等
(0.2億円)

平成28年度9月補正予算の内訳

一般会計 歳入予算

区 分	補正予算額	備 考
地 方 交 付 税	5,952万円	普通交付税
分担金及び負担金	1億5,707万円	県単独緊急防災・減災対策事業にかかる土木費負担金
国 庫 支 出 金	8億 556万円	医療介護提供体制改革推進交付金、地方創生交付金 など
繰入金・財産収入	1億6,431万円	地域医療介護総合確保基金繰入金 など
繰 越 金	32億9,244万円	決算剰余金
諸 収 入	20億 300万円	中小企業振興資金貸付金 など
県 債	42億2,500万円	県単独緊急防災・減災対策事業への充当予定額 など
合 計	107億 690万円	

一般会計 歳出予算

区 分	補正予算額	備 考
投 資 的 経 費	47億4,290万円	
うち 公 共 事 業	2億5,963万円	災害関連緊急砂防事業費 など
うち 県 単 独 事 業	44億7,159万円	県単独緊急防災・減災対策事業 など
積 立 金	32億5,244万円	財政基盤強化積立金、地域医療介護総合確保基金積立金
貸 付 金	24億円	中小企業振興資金貸付金、ふるさと融資貸付金
そ の 他	3億1,156万円	ドクターヘリ運航事業費、障がい者授産製品販売力強化事業費 など
合 計	107億 690万円	